

行事の
聴く
お話

こいのぼりのお話

こいどももの日

昔、中国の山奥に、激しい流れの滝がありました。

この滝を泳いで上った魚は一匹もいません。

サメやウナギ、ナマズやコイが「自分こそ上るぞ」

と集まりました。

滝を上りだすと、ザザザン！

なんと、すごい流れ。みんな、流されました。

でも、コイは諦めません。何度落ちても、力をふり

しぼり、ついに滝を上りきったのです。

コイは空に昇り、大きな竜になりました。

このコイのように、子どもが強くたくましく育つ

ことを願って、こいのぼりを揚げるのです。

(おしまい)

● 聴くお話は、耳で聴いただけで、様子を思い浮かべたり、内容を理解したりするお話です。小学生になっても必要とされる、「話を聴いて理解し、考えたり行動したりする力」を育てます。行事の導入や、ちょっとした空き時間にぜひご利用ください。

